

NEWS RELEASE

2018年11月19日

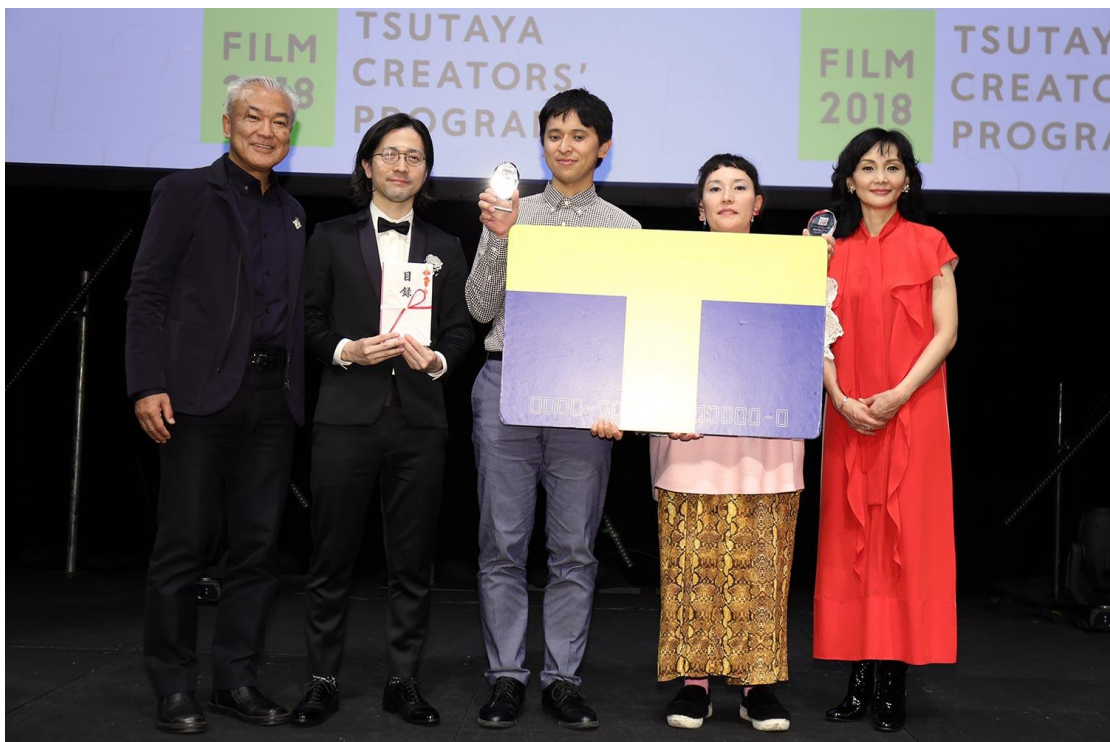
報道関係各位

カルチュア・エンタテインメント株式会社
株式会社 TSUTAYA

**今年も日本映画界に「ミライの名作」が誕生！
「TSUTAYA CREATORS' PROGRAM FILM 2018」結果発表！**

～今年もグランプリ該当なし、準グランプリ2作品・審査員特別賞1作品を選出～

CCCグループで、映像・出版・音楽の企画製作等のエンタテインメント事業を展開するカルチュア・エンタテインメント株式会社（以下、C・E）と、株式会社 TSUTAYA（以下、TSUTAYA）は、今年で4回目となる映像クリエイターと作品企画の発掘プログラム「TSUTAYA CREATORS' PROGRAM FILM 2018（以下、TCP）」の最終審査会を、11月15日（木）に、恵比寿ガーデンプレイス「ザ・ガーデンホール」（東京都目黒区）にて開催いたしました。



■ TCP FILM2018 最終審査結果

過去最多の応募数となった TCP FILM 2018 に寄せられた全 670 作品の中から、厳正な審査の結果、グランプリは該当作品なし、準グランプリ（TSUTAYA プレミアム賞）に堀江貴大氏（脚本家/映画監督）の『先生、私の隣に座って頂けませんか？（仮）』、同じく準グランプリ（Fimarks 賞）に大川五月氏（演出/脚本家/編集）の『妊娠してる場合じゃないの！（仮）』が決定いたしました。

また、急きょ設けられた審査員特別賞に、塩田悠地氏（映像ディレクター）『Mirror Mirror（仮）』が選出されました。

本件に関するお問い合わせ：

カルチュア・エンタテインメント株式会社 広報：03-6800-4583

■最終審査員からのコメント

・南 果歩さん（女優）

「この第四回 TCP 最終審査会に審査員として参加できたこと、とても幸せに感じています。TCP は、受賞が映画製作に直結する、という映画作りを目指す人にとっては夢のような場です。皆さんが、TCP のために全てのエネルギーをかけた脚本を熟読し、本日のプレゼンテーションもしかと受け止めました。その中で、審査員で話し合い、賞を決めさせていただきました。今回の受賞作品は、私自身が映画としてぜひ見たいと思った作品です。どうぞ頑張ってください。」



・増田 宗昭（カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 代表取締役会長兼 CEO）

「今日は多くの方々にお集まりいただき、本当にありがとうございました。何より、登壇した7名の悲喜こもごもの表情を見て、私も感動しました。」

多様な生き方ができる社会となつたいま、一人ひとりが生きやすい個人の時代がきています。映画も、みんなが見る映画ではなく、特定の世界観を持っている人の具体的なイメージを固めた映画が好まれる時代になるし、そんな映画が出てきたら TSUTAYA はもっと楽しくなる、そんな多様な映画を個人がつくるお手伝いを TCP ではできるのではないかと、4年前にTCP をスタートしました。

私が好きな言葉で「一切唯心造」という禅の教えがあります。これは、世の中にあるすべてのものは心が作り出している、という教えです。TCP もこんな仕組みがあればアーティストの支援になる、という思いからできた企画だし、アーティストにとっては、こんな映画を作りたいという心の中のイメージを僕らと一緒に実現できる。TCP にはこれから可能性がまだまだあるので、ぜひ TCP を使って、心の中にあることを形にしていきたいと思います。」

■受賞者からのコメント

・準グランプリ（TSUTAYAプレミアム賞）：

『先生、私の隣に座って頂けませんか？（仮）』

堀江貴大氏（脚本家/映画監督）

「この映画のために、今年一年やってきました。色んな人にご手伝ってもらいここまでこれたので、本当に嬉しいです。毎日プレゼン練習に付き合ってくれた妻に、一番に報告したいです。」



・準グランプリ（Filmmarks 賞）：

『妊娠してる場合じゃないの！（仮）』 大川五月氏（演出/脚本家/編集）

「今回はグランプリ該当なし、と聞いた時点で、可能性がひとつ減り、とてもドキドキして倒れそうでした。ここに登壇するまでの段階はすべて未知の世界でしたが、受賞したことで、さらなる未知の世界へ踏み込んでいくチケットをいただいたと思っています。面白いものをつくって、何年後かにこの場で発表ができるよう、頑張ります。」

・審査員特別賞受賞作品：『Mirror Mirror（仮）』 塩田悠地氏（映像ディレクター）

「今日ここで見た他の登壇者の作品やプレゼンはとても素晴らしく、自分は賞がとれたら良いな、と思っていたので、非常に嬉しいです。手伝ってくれたみんなに感謝したいです。ありがとうございました。」

本件に関するお問い合わせ：

カルチュア・エンタテインメント株式会社 広報：03-6800-4583

■ TSUTAYA CREATORS' PROGRAM FILM2017 最終審査員 (五十音順 敬称略)

阿部 秀司 (株式会社阿部秀司事務所 代表取締役 / 映画プロデューサー)
 小川 真司 (株式会社ブリッジヘッド 代表取締役 / 映画プロデューサー)
 久保田 修 (C&I エンタテインメント株式会社 代表取締役社長 / 映画プロデューサー)
 小西 啓介 (株式会社ファントム・フィルム 代表取締役)
 中西 一雄 (カルチュア・エンタテインメント株式会社 代表取締役社長)
 増田 宗昭 (カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 代表取締役社長兼 CEO)
 南 果歩 (女優)

(ご参考) ■ TSUTAYA CREATORS' POROGRAM 最終審査進出作品 (プレゼンテーション順、敬称略)

① 作品名:『半ヲタ! (仮)』/企画者:米村 唯 (会社員)

あらすじ: 生粋のアイドルヲタクだった主人公がある日、大好きなアイドルのマネージャーになってしまう!
 アイドルヲタクたちから忌み嫌われる、“ヲタクなのに関係者=半ヲタ”になってしまった主人公が、恋や趣味に悩みながらも、仕事に奮闘する!

② 作品名:『妊娠してる場合じゃないの! (仮)』/企画者:大川 五月 (演出/脚本家/編集)

あらすじ: 予想外の妊娠からハーフの子を産んだ菜摘。母親にも自分らしく生きる権利があると主張するも、どうやら日本社会ではご法度の様子。敢えなく撃沈後、ヤケクソで投稿したあるツイートが、菜摘を更に翻弄することになる。

③ 作品名:『先生、私の隣に座って頂けませんか? (仮)』/企画者:堀江 貴大 (脚本家/映画監督)

あらすじ: 人気漫画家の早川佐和子は、自身の夫が不倫をしている事実に気づき、ある新作漫画を描き始める。それは夫の不倫と自らの新たな恋愛を赤裸々に描いた不倫漫画だった。それを読んだ夫は不安と疑念に駆られていく。「佐和ちゃん、君も不倫してるの…?’ 不倫への報復活動を喜劇的に描く、“不倫エンターテインメント映画”。

④ 作品名:『Mirror Mirror (仮)』/企画者:塩田 悠地 (映像ディレクター)

あらすじ: カリスマモデルの“華” (本名: 花子) には世間に隠している秘密があった。実は双子で、引きこもりの姉、葉子がいること。しかし、そんな姉がひよんなことから突然 AV デビューをしたことで、花子は全てを失ってしまう。やがて二人は、世間を巻き込みながら争い、激しくアイデンティティを奪い合う。しかし、その中で彼女たちは二人だけの結末を迎える。

⑤ 作品名『芋を旅する (仮)』/企画者:池田 暁 (映像関係)

あらすじ: 荒廃した未来の日本をさまよう相馬はある集落に辿り着く。その集落では人々が芋を栽培して命を繋いでいた。しかし、この年に蔓延した疫病で芋が全滅してしまう。相馬は彼らの為に新たな種芋を求めて危険な旅に出ることになる。

⑥ 作品名『Over the Wind (仮)』/企画者:齋藤 栄美 (映画監督)

あらすじ: トラック運転手の小泉 (40) は、離婚した妻との間にできた娘、結花 (16) との 11 年ぶりの再会を楽しみにしていた。昔、遠足で言った思い出の山で待ち合わせする 2 人。感動の再会のはずが一変! 2 人に襲いかかる強風!! 対比した展望台には、一癖ある人達ばかりが集まる。対立する人間関係。吹き荒れる強風、親子の再会の結末はどうなる!?

⑦ 作品名:『throwback (仮)』/企画者:奥野 俊作 (映像ディレクター)

あらすじ: 2007 年 12 月 24 日。20 歳の浪人生コジマは路上で泥酔していたナオミと出会い、人生最高の一夜を過ごす、2 日後、ナオミが死体で発見され殺人容疑で逮捕されるコジマ。冤罪で 13 年服役し出所したコジマは、映画監督志望のアメリカ人留学生ニコに導かれ、ナオミの魂を救い、自身の無実を晴らすため、真犯人を探そうと決意する。